

○ 中学校社会 第3学年 ⑦
「私たちと国際社会の諸問題」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の関連	評価の観点		
			関 意	思 判 表	知 技 理
(1)	温室効果ガスの排出削減を先進工業国に義務づけた京都議定書に関する問題である。	公民的分野－内容（４） 「私たちと国際社会の諸課題」のイ「よりよい社会を目指して」についての活用問題である。			◎
(2)	CO ₂ 排出量の変化について、示したグラフから読み取り、説明する問題である。	問題を解く際には、提示された資料から読み取った情報や既習の内容を活用していくことが求められる。 私たちがよりよい社会を築いていくためにはどうしたらよいかについて、「持続可能な社会」を形成するという観点から、課題を設けて探究し、自分の考えをまとめさせ、これから社会参画をしていくための手掛かりを得ることを主なねらいとしている。	◎	○	
(3)	CO ₂ 排出削減について、「国民一人あたりの排出量」と「これまで排出してきた国々が先進工業国に多いこと」について、説明する問題である。		◎	○	
(4)	「持続可能な社会」を形成するために、対立から合意形成までの過程について、自分の考えを述べる問題である。	これらの学習を通じて、国や地方公共団体の取組、地球規模での努力や国際社会や国際協調などが大切であることを理解させる。	○	◎	